

参 考 資 料

粉じん計の校正係数について

株式会社フローシステム 営業担当：大 村 / ✉ d-oomura@flowsystem.co.jp

2026 年 9 月 17 日、日本建築衛生管理教育センターより「粉じん計の校正係数について」のお知らせがされています。

詳細は、下記をご参照下さい。

<https://www.jahmec.or.jp/kensa/funjin/>

弊社製品における粉じん計校正係数（K 値）の変更につきましては、別紙「**空気環境測定器ビルフロー 詳細解説 粉じん計校正係数（K 値）の設定方法**」（カラー印刷）のとおりです。

また、粉じん計校正係数の詳細につきましては、同教育センター発行の「**空気環境測定実施者 講習会テキスト**」をご参照下さい。

発行元・お問い合わせ先：株式会社フローシステム TEL 075-693-2457

粉じん計較正係数 (K 値) の設定方法

① K 値を設定したい **(B)** または **(T)** のファイルを開きます。

物件データ

報告書データ

② 上部メニューの [設定] から [報告書設定] を開きます。

③ 「mg / m3」のほうを選択します

④ 「1.3」を入力します

⑤ で押す

クリック

クリック

注意
K 値 1.3 は L D - 5 R 型の場合です。
L D - 3 C 型でも同様です。

⑤ **(B)** の場合：[ファイル] から [上書保存] し、U S B メモリーへ書込します。

物件データ



書込



次回、測定器に読み込んだときに
設定が反映されています

※画面右上の赤い [書込] ボタンです。

※U S B ケーブルでも同じことができます。



報告書データ

(T) の場合：[ファイル] から [上書保存] し、[印刷] 等行って下さい。

① ファイルを修正した場合、設定されるのはそのファイルだけです。

次回以降の測定にも反映させたい場合は、上記の **(B)** ファイルの場合を ① から行って下さい。(設定は **ファイルごとに保存されます**ので、全ての **(B)** ファイルで行う必要があります。) **(B)** ファイルがない場合は、**(T)** ファイルから作成できます。操作がわからない場合は、別途お問い合わせ下さい。